

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム和

作成日: 令和4年 11 月1 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	若い職員の入職が続いており、改めて高齢者の方の理解、かかわり方のポイントなどを指導する必要がある。	高齢者の方が暮らしてきた時代や、その背景を知り、個々にあった関りができる。	・年代ごとの主な出来事や流行を調べる。 ・入居者個々の好き嫌い(楽しく思うこと、不快に思うこと)を把握する。	12ヶ月
2	13	若い職員の入職が続いており、改めて高齢者の方の理解、かかわり方のポイントなどを指導する必要がある。	高齢になり身体、認知力の低下がみられるようになった方への、理解ができ関わることができる。	・勉強会や研修にて認知症の理解夜体のつくり、動き方などを学ぶ。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。